

歯車シンポジウム『歯車及び関連技術の最新動向』

主催: 中部歯車懇話会, 共催: (公社)精密工学会東海支部 / (一社)日本歯車工業会 / 中部生産加工技術振興会, 協賛: 愛知工研協会

脱炭素、SDGsのワードが飛び交う中、製造現場にも大きな変革が求められています。しかし、歯車を含めた機械要素の基盤技術の進展があつてこそ、今後の発展もできると考えています。今回のシンポジウムでは、「いま求められる歯車技術とは」、「診断技術による歯車装置の高付加価値化」、「先端技術で造る機械式時計」について、それぞれ第一線の方をお招きして、講演を賜ります。開催状況が危ぶまれることでWebでの開催にはなりますが、多数のご参加をお待ちしております。

中部歯車懇話会・会長 鈴木 義友

記

1. 日 時: 令和4年 2月9日(水) 13時00分～16時30分

2. 会 場: オンライン配信によるWeb講演会

3. 次 第 (13:00 開会)

13:10～14:10 『高速歯車について』(仮題)
東京工業大学

名誉教授 北條 春夫 氏

14:20～15:20 『住友重機械における減速機・ギヤモータの診断技術への取り組み』(仮題)
住友重機械工業株式会社

15:30～16:30 『先端技術でつくる現代の機械式時計』
東京工業高等専門学校

名誉教授 木村 南 氏

機械式時計について、精度向上の取り組み、MEMS・CFRPを活用したものづくりの動向と将来を展望する

4. 定員 100名 (Web配信が不慣れのため、定員を設けます)

5. 参加費: ◆会員企業(共催, 協賛団体会員も本会会員に準じます) 10,000円/名(資料代を含む)

◆参加登録できましたら、パスワード付きの招待メールを送ります。

◆非会員企業(個人も含む) 20,000円/名(資料代を含む)

◆学生 5,000円/名(資料代を含む)

6. 資料: 資料のみの販売もします。 会員企業 3,000円/冊 非会員企業 5,000円/冊 学生 2,000円/冊

7. 申込み方法: 令和4年1月26日(水)までに参加費を銀行振込みして下さい。併せて、「歯車シンポジウム申込み」と題記し、企業(又は学校)名、所在地、参加者名、所属、電話番号、所属学・協会名を記入しFAXして下さい。(申込み書の様式はありません。申込みFAX番号 052(661)0158)

8. 振込先: 三菱UFJ銀行 六番町支店 口座番号・普通 1055212 中部歯車懇話会

9. 問合わせ先: 名古屋市工業研究所内 中部歯車懇話会(名古屋市熱田区六番三丁目4-41)

児島 TEL: 052(654)9878, E-mail: kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp